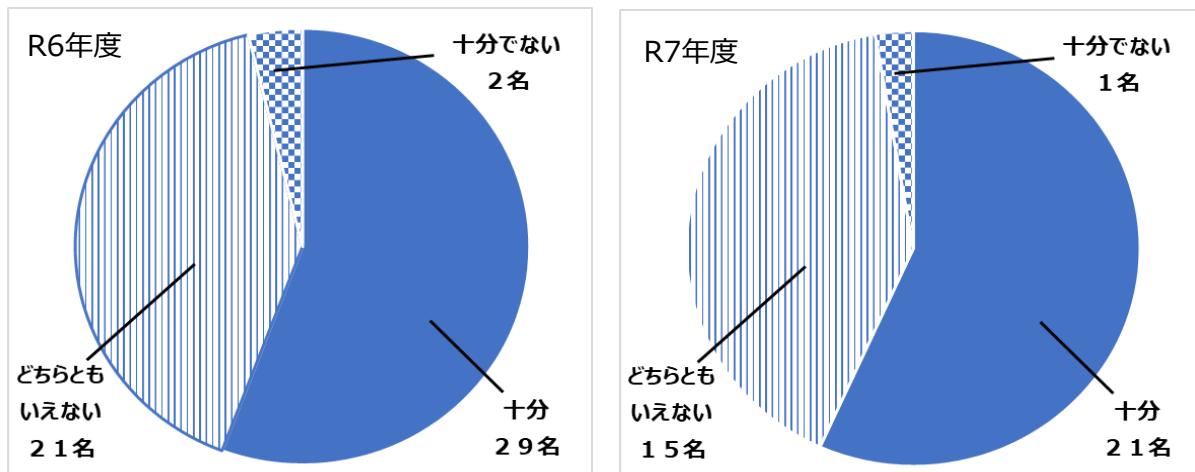


<津市保育士・幼稚園教諭等就労開始応援事業支援金支給対象者アンケート結果>

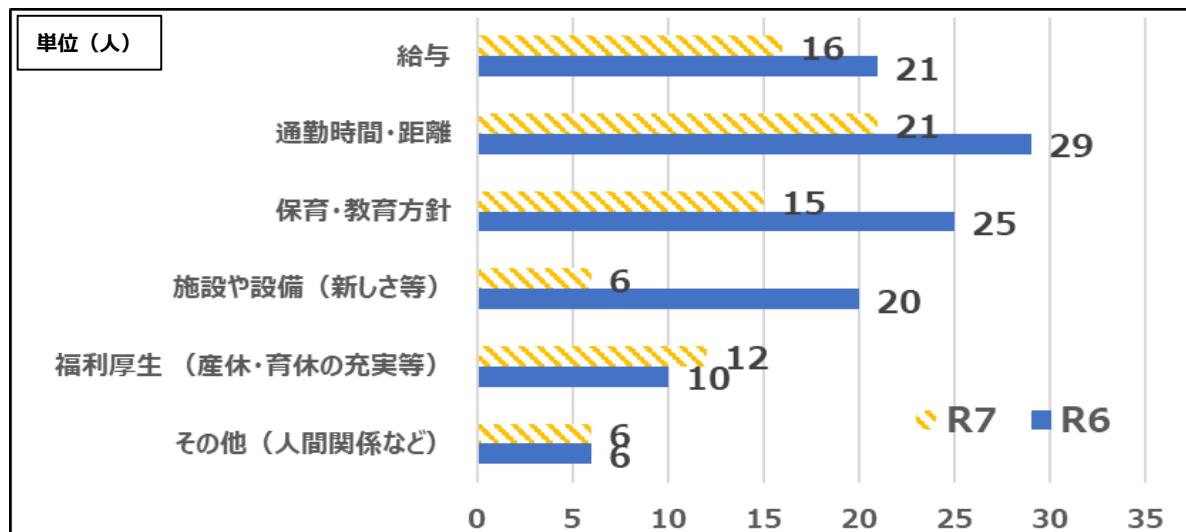
参考 1

(R6年度：63名中52名回答 R7年度：38名中37名回答)

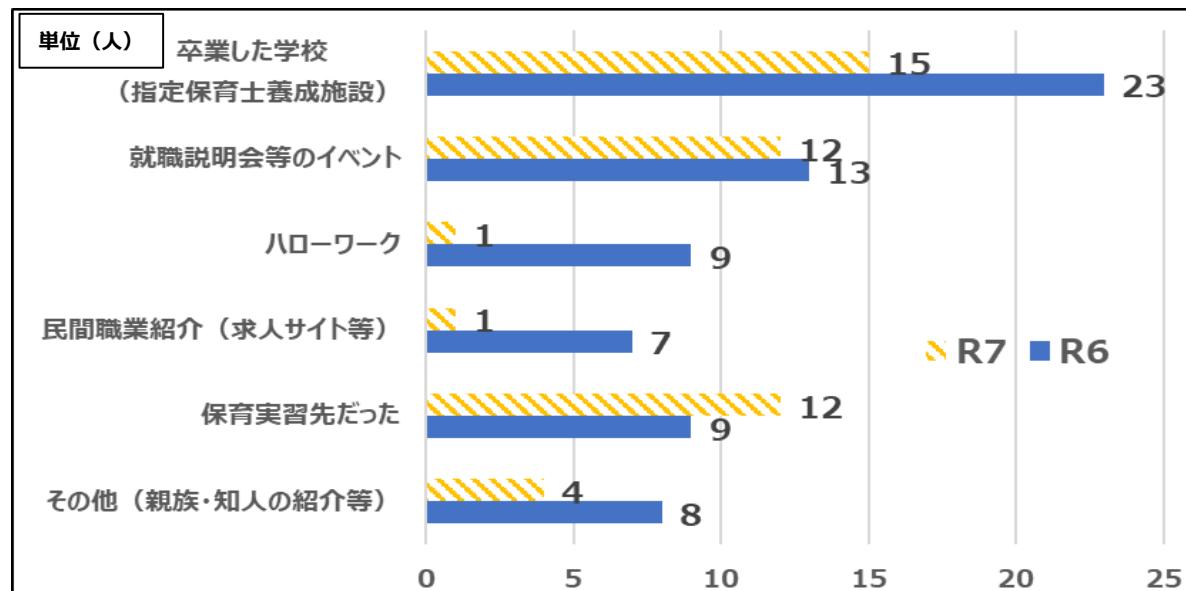
1 応援事業の支援金の金額について



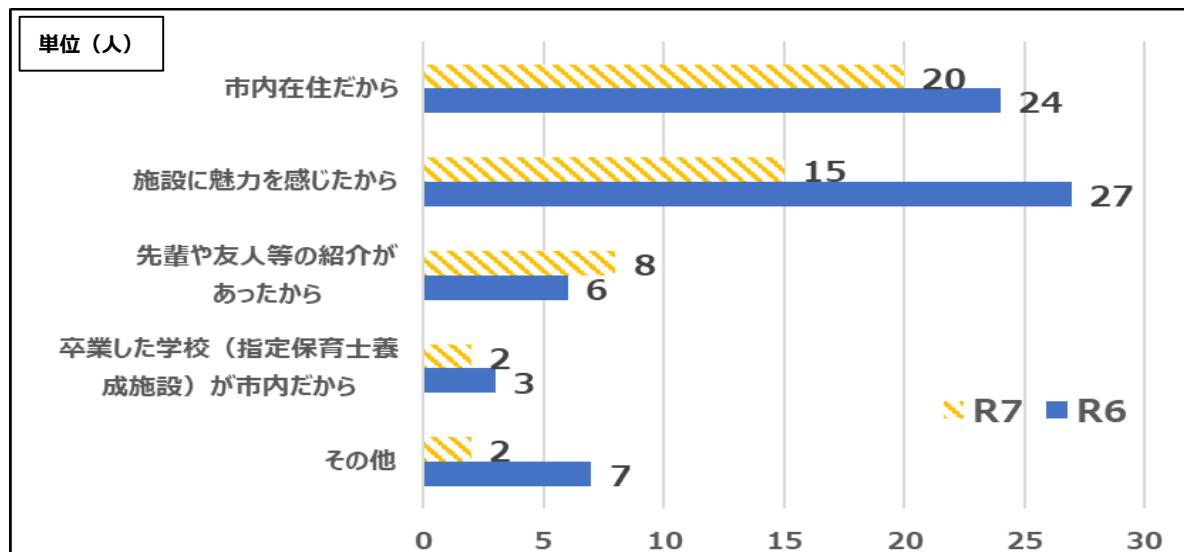
2 保育士として職場を選ぶ際、重視したことは何ですか？（複数回答あり）



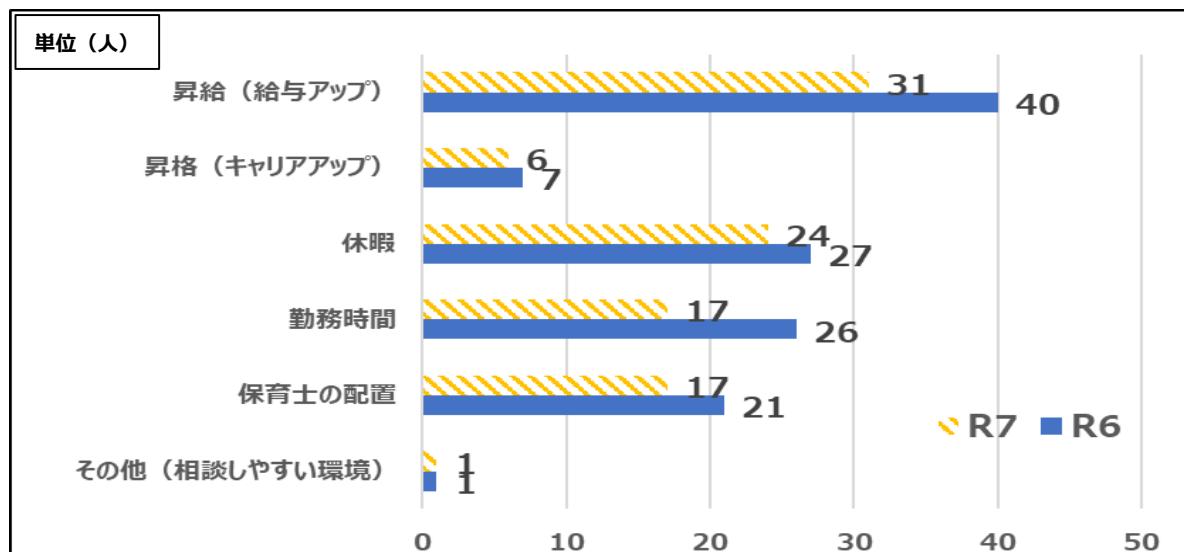
3 就職の際、どこから得た情報を活用しましたか？（複数回答あり）



4 応援事業以外で、津市で保育士として働く決め手となったことは何ですか？（複数回答あり）



5 どのようなことが充実すれば、現在の職場で働き続けたいと思いますか？（複数回答あり）



●新たな保育人材の確保のため、応援事業のような現金給付以外で必要とされることはありませんか？（自由記述）※一部抜粋

- ・初任給、ベース給料アップ（子どもが好きだけど、給料が低いからと保育士にならなかつた人が減る）
- ・休憩の義務化
- ・有給休暇が取りやすい環境（保育士の十分な配置、複数担任制の実現）
- ・交代で平等に内外の研修へ参加がしやすい体制、研修の充実
- ・業務量や事務を分散するために人を雇い、苦手なものを補い合える環境
- ・柔軟に対応できる勤務時間、保育士の基準以上の配置をすること
- ・保育士の人数の増加による働く環境の改善
- ・保育士の設置基準を見直し
- ・一つの園で定着する為のフォローアップ（簡単な面談など）、職場での交流機会
- ・保育士という職業について、世間の印象を変えていく必要がある
- ・保育士の書類負担をなくす